

松中の絆

《11月行事》語り合いの人権学習はすべてを変える

松茂中学校2年 2023年11月1日(水) 第9号

人間としての生き方について学ぶ修学旅行

11月27日(月)から29日(水)、首都・東京を訪れる修学旅行が予定されています。この修学旅行では、これまで実施されてきた沖縄への修学旅行と同様に、戦争の悲劇と平和の尊さについて学習します。

1945年3月10日午前0時8分、わずか2時間の空襲で、100万の人々が被災し、10万人の生命が奪われた東京大空襲。この悲劇は、3月26日に始まる沖縄戦、8月6日午前8時15分の広島、8月9日午前11時2分の長崎への原爆投下につながっていきます。

310万人の日本人が亡くなった太平洋戦争から日本は戦争をしていません。しかし、ロシアのウクライナ侵攻を始めとする数々の戦争が今も繰り返されています。この現実を直視し、修学旅行に向けて、学年全体で戦争の本質と平和について深く学んでいきます。

また、この修学旅行では、日本の文化や政治の中心である浅草寺仲見世、国会議事堂、迎賓館赤坂離宮、皇居二重橋、お台場を訪問します。そして何より、皆さんの最高の思い出となるであろう東京ディズニーランドでの仲間との自由行動も計画されています。

東京への修学旅行を体験した中学生が、その思いを表現した短歌を紹介します。皆さんも学びや感動を短歌に表現してみましょう

東京の 重い過去を受けとめて 戦争なくそう 未来のために
戦争は 奪ってしまう 何もかも 家族も友も 夢も希望も
東京の ビルのでかさ 驚いた 見える景色にとても感動
うまかった みんなと食べた バイキング みんなと食べたなら うまさ倍増
国会の 高級感に 驚いた 僕らの未来 ここで決まる
国会の 御休所にある 大理石 徳島県産 ホトギス
ドキドキの 冒険とロマン あふれる 夢の王国 ディズニーランド
おみやげを 選んでいると 思い出す うれしそうな 母さんの顔
「おかえり」と 笑顔で迎える 母親と 土産に照れる 父親の顔
家族への 溢れる思い ありがとう この幸せを ずっと心に
一番に 楽しかったと 言ってみた すると家族は 満面の笑み
大金を出してくれた 両親に 感謝の気持ちと お礼の言葉

日	曜	11月行事予定
1	水	①～④年救命救急講習会 ⑤2年英語能力向上事業 清掃カット 生徒会専門委員会(放課後)
2	木	B日課・3限後下校・給食なし 板野郡人権教育研究大会(上板中学校)13:00～
3	金	文化の日
6	月	朝読(～10日) オープンスクール(～10日)
7	火	
8	水	読み聞かせ(2年)
9	木	B日課 ノー部活デー 清掃カット
10	金	
13	月	
14	火	
15	水	実技教科テスト範囲発表
16	木	B日課 ノー部活デー
17	金	テスト前部活動中止(～24日) 清掃カット B日課 ⑤⑥第1回ゆめミライ塾
20	月	清掃カット B日課 ⑤⑥第2回ゆめミライ塾
21	火	
22	水	期末実技教科テスト(音・美・技家・保体)
23	木	勤労感謝の日
24	金	期末実力テスト(国・数・社・理・英) 生徒会専門委員会(放課後)3年生最後
25	土	修学旅行事前指導①学活(8:30～9:10) ②結団式(9:20～9:50)放課10:00～
27	月	修学旅行 徳島阿波おどり空港集合7:00
28	火	修学旅行
29	水	修学旅行 徳島阿波おどり空港解散17:00予定
30	木	2年生振替休業日



語り合いの人権学習は 自律・協働・エンパワメント ～皆さんの家族への思いや願い、感謝を語る姿は美しく輝いています～

人権学習から学んだことを自らに問いかけ、自分の思いや願いを誠実に綴った人権学習の感想文。その文章に込めた思いや願いを学級の仲間と取り組む語り合いの人権学習において、主体的に挙手をし、クラスメートの前に立って、強くマイクを握りしめ、いきいきと自分を語る姿。この本心をさらけ出す人権学習の場に立ち合える喜びは、教師をしている最大の喜びとなってきました。

共感と連帯の絆の中で、ひたむきに語った言葉は、仲間への信頼と尊敬を生み出していき、互いへの感謝がクラス全体の中に広がっていきます。そして何より、本心をさらけ出し、誇りと喜びの中で語り合う人権学習は、語った本人だけでなく、その語りをつめる一人一人の仲間の心にも突き刺さるものがあり、本心を語り合えるクラスの一員である誇りが培われていきます。

2学期の人権学習として実施した「川田優也さんと彼の家族に学ぶ人権学習」は、すべてのクラスにおいて、一人一人の仲間が、主体的に挙手をし、生き生きと自己を語った仲間のリーダーシップにより、それぞれのクラスの中に、語り合いの人権学習の本質である「自律」(主体的に語る)「協働」(仲間とつながる)「エンパワメント」(共によくする)が広がっていききました。

今回の語り合いの人権学習から培われたクラスメートとの「共感と連帯」「信頼と尊敬」「互いへの感謝」を心に刻みつけ、中学生生活最大のイベントである修学旅行で仲間との生涯の思い出をつくりましょう。

写真は、10月16日(月)から10月23日(日)にかけて、全クラスで実施した語り合いの人権学習の写真です。この日の生活ノートは、「松中の絆」(12月号)に掲載することになります。皆さんの家族への思いや願い、感謝を語る姿は美しく輝いています。

《仲間の生活ノート》

仲間が日々の生活を綴ってくれた生活ノートです。確かな学習の積み上げから読解力を身につけ、その思いや願いをいきいきと表現する生活ノートに癒やされています。今回は、学級が一つとなって取り組んだ合唱コンクールの感動がよみがえります。仲間の思いや願いにふれ、共に成長する一日一日を過ごしていきましょう。9月12日から10月10日までの生活ノートです。

9月12日(火) 産業革命の学習をして、人権や当たり前を当たり前と思わず生活したいと思った

今日、歴史の授業でイギリスの産業革命について学習しました。その中で、怖いと思ったのが工場で働く子どもの話です。毎日19時間も働かされていたそうです。普通の人は、大人でもできないと思うし、子どもでは、疲れるどころではないだろうと思いました。劣悪な環境で長時間働いていたので、大人にならないうちに死んだ人もたくさんいたそうです。健康被害以外にも、学校に行けなかったり、遊べなかったり、子どもらしい生活をできなかったのが、とても苦しいことだと思いました。

今、当たり前のように人権が守られている自分からしたら、この時代の子どもたちは、想像できないくらい苦勞をしていたと思います。なので、人権や当たり前のことを当たり前と思わずに生活したいです。

(担任コメント)

人権があって当たり前ではなく、今までの人類が積み上げてきた人権獲得の努力によって人権が存在するのですね。

9月15日(金) 2Bが一番最高のクラスだと思ってもらえるように、これからも一致団結して頑張っていきたい

文化祭が2つに分かれたけど、とても楽しかったです。9月9日に行われたステージ発表と模擬店。9月15日、今日にした合唱コンクール。2日に分かれたけど、去年とは違う楽しさがたくさんありました。特に、合唱コンクールは初めてでした。

去年は、教室から出てはいけないと指示され、教室でのTV参加でした。ずっと座って楽しむことしかできず、悲しかったです。でも、今年は教室以外の所に歩いて行動できて、他学年の先輩や後輩と会ったり、中には初めて話す人もいました。

初めての合唱コンクールも楽しかったです。2Bは、2年生のトップバッターでめっちゃ緊張したけど、歌詞の2番目の時には慣れていました。学年1位になるというクラス全体の夢は叶わなかったけど、クラスのみんなは、自分たちの中では1位だと、自信满满でした。

確かに、練習の時より本番の方が良かったとみんな言っていたし、自分自身もそう思いました。合唱コンクールでは、たくさんの思い出ができました。合唱コンクールで歌う歌が発表された時、全くわからない歌詞と、難しそうなリズム、メロディーに出会い、音楽の時間、放課後、教科の授業が早く終わった時にできた隙間時間と、少し時間があれば合唱の練習、台詞の練習をしてきました。

そして、練習して曲に慣れてきた頃には、みんな笑って楽しく練習していました。何度練習しても歌詞を覚えられてなかったりもしました。本番の日の朝に一生懸命にテレビとか音楽ファイルとかを見て練習していた人もたくさんいました。

先生とか委員長とかに、「このままだとやばい。みんなバラバラで声も小さく、リズムもタイミングも合っていない」と言われてきました。でも、覚えて歌った時の嬉しさがすごかったです。歌い終わった後、たくさんの先生方に褒めてもらったことが、何よりも嬉しかったです。

2Bは、一番怒られたり注意が多いクラスで、先生たちからも「このクラスは非常にやばい」と何度も聞いたことがあります。でも、一番明るいし、男女ともに仲が良いし、面白いし、にぎやかだし、悪いところの何倍も良いところがあります。それはどのクラスにも負けていません。2Bが楽しいし最高だと思います。

この2Bのみんなと歌ったりすることは音楽の時間以外ないと思うけど、まだ2Bでやり残していることはたくさんあります。2Bでやりたいこともたくさんあります。2Bは本番に強い人がたくさんいます。声も大きいし、休み時間、授業中、給食の時、いつでも動物園のようににぎやかです。先生に怒られなかった日は正直なかったと思います。

でも、いざという時はクラスが1つになれるので、まだ残っている大きなイベント(球技大会、修学旅行)を全力で楽しみたいと思います。

笑い過ぎっていうくらい毎日笑っているので、楽しくない日とかありません。個性豊かで、自由で明るくて賑やかで面白い。真面目になったこともないし、多分なることもない。静かになることもないと思うけど、2Bが一番最高のクラスだと思ってもらえるように、これからも一致団結して頑張っていきたいです。

テストの時、苦手な教科の授業があった時、先生に怒られた時、文化祭や体育祭、合唱コンクールなどする時は、必ず、些細なことでも笑って過ごしてきました。先生とかからしたら「しょうもない」と思うかもしれないけど、2Bは、そのしょうもない会話、何気ない会話をして盛り上がってきました。

問題を出された時の珍しい珍回答にもたくさん出会ってきたし、「究極の2択」とか、いろいろ盛り上がってきました。よくわからない内容の言葉にツボに入って笑ったりもしてきました。そんな2Bで学校内で一番のクラスをつくっていきたいです。

(担任コメント)

人として成長しています。自分と向き合い、自分の思いをいきいきと表現できることはすごいことです。この積み上げは、学力アップにもつながります。一問一答を必死に頑張る社会科の頑張りが素晴らしいものがあります。自分の可能性をどんどん広げるために、1日1日をより充実させていこう。日々の頑張り、1日1日の思いが溢れる生活ノート、全力で頑張っていく自主勉ノート、その一つ一つが楽しみです。

9月15日(金) 文化祭のステージ発表、「おんちーず」が一番面白かった

今日は合唱コンクールがありました。学級旗は1位になれなかったけど、合唱は1位になれました。めっちゃ嬉しかったです。でも、私が笑ってしまって4位になってしまうのじゃないかなあと思ったけど、1位になれてとてもホッとしました。「YELL」が個人的にめちゃくちゃ好きでした。ソプラノの高い声がめっちゃきれくて、本当にいい感じでした。

あと、3年生の「手紙」もめっちゃきれいかったです。何回か聞いたことがあって、いい曲だなとは思っていたけど、合唱をしていると、ソプラノと男声パートが混じり合って、とてもきれいでした。3年生の曲では2曲しか知らなかったけど、とても楽しかったです。

この前の土曜日にあった文化祭で一番楽しかったのはステージ発表です。その中でも、「おんちーず」が一番面白かったです。「ただ君に晴れ」という歌を、私は最初のリズムしかわからなかったけど、「おんちーず」を聞いて、めっちゃ好きになりました。今ではめっちゃはまっています。

(担任コメント)

合唱コンクール1位おめでとう。3年生の合唱、とてもきれいでしたね。感動しました。「おんちーず」ファンになったんですね。一度見るとハマりますよね。

9月15日(金) 合唱コンクール、大きな声でのあいさつで、緊張が一気にほどけました

合唱コンクールがありました。まず、1年生の合唱を見ました。少し前まで小学生だったのが信じられないほど団結していて、歌声もとてもきれいだったので、びっくりしたし感動しました。自分のクラスに番がまわって来るとき、とても緊張しました。委員長のあいさつと、みんなの大きな声でのあいさつ、クラスが一つにまとまっていると思いました。

この大きな声でのあいさつで、緊張が一気にほどけました。歌う時は、みんなの歌声を聞きながら歌えたので、とても楽しく歌えました。3年生は、最後の文化祭だけあって、歌声や雰囲気は他の学年とは違いました。次は、今の3年生みたいに歌いたいと思いました。楽しい合唱コンクールになってよかったです。

(担任コメント)

3年生の歌声すごかったね。2年生の歌声もすごくよかったよ。A組も一体感あって、すばらしい合唱でした。

9月15日(金) 初めての合唱コンクールで、集団で歌うことの喜びを感じ取ることができました

今日は合唱コンクールがありました。夏休みが始まる前から、一生懸命に練習しました。今日は、その努力を大勢の前で発揮しました。いよいよ僕たちの番が近づいた時は、こんな大勢の前でできるのかと不安になりましたが、せつかく1か月以上練習してきたので、どうせなら堂々と頑張ろうと決心しました。

舞台に立ち、ついに歌い出しました。意外と楽しく歌え、それに伴い自分の声が大きくなったように感じました。そして、いつの間にか終わり、拍手で僕たちのクラスは包み込まれました。優勝はできませんでしたが、先生からは、僕たちBクラスの発表は素晴らしいと言われました。自分自身、すごく満足しています。初めての合唱コンクールでは、集団で歌うことの喜びを学ぶことができました。来年も感動的な合唱コンクールにしたいです。

(担任コメント)

とても充実した時間になりました。一生懸命の姿は美しい。堂々と思いを伝えた学級紹介のメッセージ、思いっきり声を出した歌声、しっかりと心に刻まれています。感動の合唱コンクールとなりました。

9月15日(金) 文化祭は、すごく楽しくクラスの雰囲気は益々よくなっています

私は、模擬店も、合唱コンクールも、ステージ発表の部も、どれもすごく楽しかったです。模擬店は、今回自分たちが店を開く側だったので、教室の飾りつけや準備など、すごく大変でした。しかし、私たちが開いた店に来てくれた人たちが、「楽しかった。ありがとう」と言ってくれたので、とても嬉しかったし、頑張ってたかったなと思いました。

3年生の開いていた店は、私たちのクラスより、少しレベルが高かったです。そして、顔にシールなど貼っている人もいました。来年は私たちが3年生になるので、今年の3年生の飾りつけを参考にしたいと思いました。

また、部活の先輩に誘われて、写真スポットで写真を撮りました。文化祭で写真を1枚も撮ってもらってなかったので、思い出に残るような写真を撮ることができたので、良かったと思いました。

ステージ発表の部では、私は鍵盤を弾きました。間違えてしまいましたが、みんな気づいていなさそうだったので、ホッとしました。私のグループの発表が終わり、席に着くと、「面白かった」などと、すごく好評価だったようなので、練習を今までできて良かったと感じました。ステージ発表の部は、会場がすごくにぎやかでした。ペンライトを持って振ったり、席を立ったりして、リズムに合わせて手拍子をしました。文化祭ではない限り、学校でこんなことはできないと思うので、貴重な時間に思い、すごく楽しむことができました。

9日の文化祭は、学校が終わった後、クラスの人たちと打ち上げに行きました。「赤から」に行き、みんな焼肉コースにしていたので、私も焼肉コースにしました。お腹いっぱいお肉を食べたり、ご飯を食べながら、「ワードウルフ」というゲームをして、みんな楽しんでました。デザートに、男子たちが「本日のケーキ」みたいなのを頼んでいました。すると、食パンみたいなケーキだったので、「これ、食パンやん!」とみんなですごく笑いました。女子たちは「本日のアイス」とかいうのを頼みました。それはすごく美味しく、何人かが、もう一度同じものを頼みたいと言っていたので、同じものを頼もうとすると、ラストオーダーの時間が終わっていました。すごく楽しく、時間が経つのを忘れるほどでした。また、学校ではあまり話していなかった子ども、たくさん話することができたので、いい機会だったと思いました。

15日には、合唱コンクールがありました。合唱コンクールで、私は伴奏をしました。間違えずピアノを弾くことができ、優勝することができました。今まで、練習の無い日にピアノの練習を入れてもらったりして、たくさん練習をしたかいたががあったなと思いました。それに、給食の片づけをしていると、部活の先輩が「ピアノ、良かったよ。めっちゃ上手だったよ」と言ってくれたので、とても嬉しかったです。

合唱コンクールを経て、クラスの仲が良くなったというか、雰囲気が良くなったというか、何か良い方へ変わったような気がしました。文化祭は、すごく楽しい思い出になりました。来年も、みんなが楽しかったと思えるような文化祭にできるようにしたいです。

文化祭という行事が終わると、次は、待ちに待った修学旅行があります。修学旅行の前には、テストがあります。文化祭が終わってからと言って気を抜かず、テストに向けて勉強を頑張っていきたいと思います。そして、たくさんの人と話をし、今よりもっと多くの人と仲良くなれるようにしたいと思います。

(担任コメント)

10月10日に学年全体の人権学習があり、そこで、2年D組の語り合いの人権学習を紹介します。その締めくくりとして語ってくれたAさんの発表を紹介する予定です。その発表には人権学習の本質が見事に表現されています。2年D組は、学年を代表して、すべての先生方に語り合いの人権学習の素晴らしさを伝える舞台に立ちます。ここでも、誇りと自信をもって学び、堂々と自分の思いや願いを語ってください。人として心豊かに成長している姿にいつも感動しています。

9月15日(金) 文化祭当日も楽しかったけど、準備もいい思い出になりました

去年は、文化祭が映像で、合唱コンクールもなかったけれど、今年、コロナ禍前に戻った文化祭や合唱コンクールが無事開催できて良かったです。文化祭当日も楽しかったけど、私はそれまでの準備もいい思い出になったと思いました。

なぜなら、生徒会では、夏休みや放課後遅くまで残って、劇の練習、フォトスポットの作成をしたし、クラスでは、模擬店の景品の買い出しに放課後女子6人で行って、買い出しが終わってから一緒に夜ご飯を食べたし、模擬店とする「ダーツ」の試し打ちと言いながら、みんなで遊びまくったし…。思い返してみると、楽しかったことしかありませんでした。

当日のステージ発表もとても盛り上がり、たくさんのペンライトが光った時は、なぜか感動しました。また、白雪姫の劇を見て笑ってくれたり、吹奏楽の演奏が終わって拍手してくれたりした時、頑張ってたかったなと思いました。

合唱コンクールでは、クラスの絆がすごく深まったと思います。練習の時はずっと笑ってしまっていたけど、みんな優勝したいと思っていたので、心を一つにして歌いることができました。そして、本当に優勝することもできたので、とっても嬉しかったです。これからも、クラスの仲間たちと、楽しく過ごしていきたいと思いました。

(担任コメント)

とても良い文化祭、合唱コンクールでした。準備から本番まで、全力でできたからですね。

9月16日(土) 今日から2冊目の生活ノート、これからも自分の思いや願いを綴っていきたい

今日から、生活ノート2冊目です。1冊目を少し振り返ってみると、いろいろなことがあったなあと感じました。学校の行事は、体育祭、文化祭、合唱コンクールなどです。2年生になってクラスが変わって、最初の時は嫌だったけど、今はクラスの雰囲気もちよっとわかりました。また、学校以外でも、「人権を語り合う中学生交流集会」や「人権こども塾」の参加など、1年生の時より人権学習に深く関わりました。特に、鳴門市人権地域フォーラムの参加はとてよ良かったなと思います。これからも、1冊目と同じように、これからある行事や人権の活動など、自分の思いや願いをひたむきに綴っていききたいです。

(担任コメント)

知ること、学ぶことはよろこびです。生き生きと自分の思いが表現できている生活ノート。この積み上げは、生涯の宝物をつくる営みです。1日1日をどのように歩き続けてきたのか。よろこび、悲しみ、焦り、誇り、そして、自分と向き合い全力で生きた証。それが本物の生活ノートです。この2冊目も、宝物になっていくと思う。これからの人権学習が、すごく楽しみです。心と心が通う1日1日を積み上げていきましょう。

9月16日(土) 読解力を高めるために、本をたくさん読みたい

私は、最近本を読むのにはまっています。特に、ミステリーの小説が好きで、今も、10分休みの間などに読んでいます。今まで漫画しか読んでこなかった私が、急に本を読み出したきっかけは、森口先生です。

森口先生は、いつも「勉強は読解力や！」と言います。私は、「確かにな」と思いました。私は、いつも国語の点数が低く、文章問題が苦手でした。それは、読解力がないからだと思えます。だから、本をたくさん読もうと思えました。これからも、もっとたくさん本を読みたいです。

9月16日(土) 学級旗づくりや合唱コンクールでクラスの団結力が少し強まった気がします

今日は、合唱コンクールについて振り返ってみます。合唱コンクールでは、各クラス全力を出していたので、すごい迫力でした。私たちの学年にも、声の大きいクラスがいてすごかったです。自分のクラスが呼ばれた時、緊張しました。学級紹介では、自分は大きな声でできたと思います。歌を歌う時も、今までの練習を思い出し、いつもより声を出しました。自分の中では精いっぱいできたのでよかったです。合唱では優勝できませんでしたが、学級旗では1位になることができました。今回の学級旗づくりや合唱コンクールでクラスの団結力が少し強まった気がします。みんなと頑張った合唱は、すごく楽しかったです。

9月17日(日) 「どうする家康」第15回「欲望の怪物」を見て思ったこと

今日は、「どうする家康」がありました。今回は、「欲望の怪物」というテーマで、家康と秀吉が対照的に描かれていました。その中でも、残酷な秀吉を演じるムロツヨシさんがとても面白かったです。

ムロツヨシさんだからこそ、家康がめざす「戦なき世」ではなく、朝鮮、中国、インドへと侵略を続けることを望む秀吉の残酷さが、わかりやすく演じられていたんだと思います。

今回は、家康が浜松を離れる時、百姓たちが感謝していたので、家康は、百姓、家臣からも厚く慕われていたのだということが伝わってきます。

9月18日(月) これからも、自分の本当の思いを生活ノートにしっかり綴っていききたい

私は、今日部屋の掃除をしていました。すると、1年生の時の生活ノートと「松中の絆」が出てきました。生活ノートを読んでいて気づいたのですが、2学期の初めから、生活ノートを書く量が1学期と比べて5倍位に増えていました。私は、2学期が始まってから成績が上がったので、きっと、生活ノートを本気で書くことで成績が上がったんだろうと思いました。

「生活ノートにはいろいろな力があるんだな」とすごく感動しました。「松中の絆」の自分の語った文章を読んで、「こんなことを言っていたな。懐かしいな」という思いと、言葉では表せない程の感動で、身体がすごく熱くなりました。また、他の人の語りも読んで、「この人って、こんな考えを持っていたんだ」とか「私にはなかった考えだな」とか、いろいろな考え方ができるようになりました。

私の成績が上がるきっかけとなった生活ノートにも感謝だし、その生活ノートの存在を教えてくれた森口先生にも、とても感謝しています。また、「語り合い」という、人の考えを変えれるチャンスがあるということがすごく嬉しいし、自分ってすごく恵まれているなと思います。これからも、自分の本当の思いを生活ノートにしっかり綴っていきこうと思います。

(担任コメント)

自分と向き合い、自分を前進させる原動力となる生活ノート、40年近く続けてきましたが、ひたむきに自分と向き合い、自分の思いや願いを綴っていく生活ノートにいつも力をもらってきました。誠実に生きること、ひたむきに努力する姿は、本当に美しい。この営みは、まさしく学力アップにもつながっていきます。生活ノートの積み上げは、「昨日の自分より今日の自分が好き」と言える1日1日を積み上げです。日々前進する中学生の誠実な姿、教育のよこびと可能性はここにあると思います。心に染みる生活ノート、ありがとう。

9月19日(火) 今、学習している戦争の歴史、残酷だけどしっかり学んでいきたい

今日は、社会の授業が面白かったです。今は歴史をしていて、私は地理が好きだけど、最近は動画とかがとてもわかりやすいので、楽しいです。けれど、今学習しているところは、「アヘン戦争」など、戦争の話があって、少しつらいです。戦争は、良いことなんて1つもないのに、なぜするのか不思議です。今、戦争は日本では起こっていないけれど、ウクライナなど、その他の地域では、紛争なども起こっているのが事実です。歴史は残酷だけど、しっかり学んでいきたいです。

9月20日(水) 「松中の絆」に生活ノートがたくさん載って欲しいし、意味のある生活ノートを書いていきたい

今日、森口先生に私の生活ノートが書いてある紙を渡されました。とても嬉しかったです。この紙は多分、「松中の絆」に私の生活ノートが載ることを表しているのだと思います。始めてもらったので、すごくワクワクしています。次の「松中の絆」を早く見たいです。これからも、たくさん「松中の絆」に私の生活ノートが載ってほしいです。そうしたら、モチベーションも上がるから、メリットしかありません。なので、ずっと、意味のある生活ノートを書いていきたいです。

(担任コメント)

ふっと紙を渡された、その行動の真意はいかに？楽しみですね。もし載らなかった時は…、明日があるさ！

9月21日(木) 社会は苦手と言ってきたけど、問題をたくさん解いたら前より点数が上がり嬉しかった

明日は、単元テストがあります。私の2年生の目標は、5教科で480点です。今の私にはとても難しいです。でも、目標に決めたからには、それに向かって頑張っていきたいです。前からずっと、社会が苦手と言ってきたけど、社会の問題をたくさん解いたら、前より点が上がってとても嬉しかったです。

森口先生は、すごく熱心な先生だから、先生の期待に応えられるように、もっと社会を勉強して、点数を上げて、提出物も出して、成績が「5」になったらうれしいです。そして、1年の頃は全くもってだめだったけど、2年生になって成長したという姿を先生に見てほしいです。だから、今からはまず、社会を頑張りたいです。

(担任コメント)

努力が人生を変える。本当に頑張っていることは、自分が一番わかっている。三者面談の時、語ってくれたお母さんの言葉が心に響きました。お母さんの思いを心の糧として、日々の努力を積み上げてください。本気で取り組む自主勉ノート、本当の思いを綴る生活ノートが大きな成長につながっていきます。学ぶ喜びを手にする学習を積み上げていこう。10月26日に第2回総合実力テストがあります。今の自分がチャレンジする高校入試として、1日1日を頑張り抜き、これだけ頑張ったという誇りをもってテストに挑んでください。本気で頑張る姿は美しい。

10月10日(火) 2年D組の語り合いの人権学習は学ぶべきことがたくさんあった

僕は、今日4時間目に人権学習がありました。今日の授業は、板野中学校3年B組の生徒の語りを聞いた2年D組の語り合いの人権学習の映像を見せてもらいました。一人一人が主体的に挙手をし、その思いや願いを語っていく姿に感動すると共に、ひたむきに語っている一人一人の語りの中にある共通点を見つけました。

それは、本心を語っていることです。僕がああ舞台に立って語ると、少しきれいごとを語ってしまうと思います。

でも、2年D組の生徒は、自分の思ったり感じたことを、自分の言葉で生き生きと語っていました。その姿はとても尊敬するし、僕もそうなりたいと思えるような語り合いでした。

今日の授業には、学ぶべきことがたくさんあったり、自分の中に取り入れていかなければならないポイントがたくさんありました。僕にとって、人権学習は他人の問題だと思って学ぶのではなく、何事も、自分に結び付けて語りたいと思いました。

(担任コメント)

語り合いの人権学習は、「自律」「協働」「エンパワメント」です。それは、皆さんの人間性を輝かせていく学習です。中学1年から積み上げてきた自己を語る人権学習によって、学年全体の規範意識が高まっています。チーム担任制の学級担任として、すべてのクラスで同様の「自己を語り、仲間とつながっていく人権学習」を積み上げていくことができる喜びを噛みしめています。